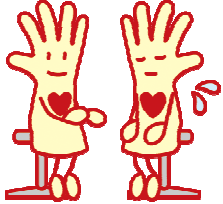


平成29年度 相談援助業務担当者研修（初任者コース）実施要項
～じぶんのしごとの専門性を理解する～

1 目 的	社会福祉施設等における相談援助業務（ソーシャルワーク）は、利用者の自己実現を目指すとともに、利用者主体のサービスを提供するうえで重要な要素のひとつです。相談業務には、ソーシャルワーカーとしての専門性と技術が必要です。そこで、相談業務に従事する職員を対象に、基本的な相談援助技術を身につけることを目的として開催します。
2 期 日	<u>平成29年5月15日（月）・16日（火）</u>
3 会 場	茨城県総合福祉会館 4階 大研修室 茨城県水戸市千波町1918
4 対 象 者	社会福祉施設等に勤務し、相談援助業務に従事し概ね3年未満の職員。 【定員96名程度】 ※原則1事業所1名の申込みとします。
5 研修日程	別添、研修日程のとおり
6 受講料	<u>1人 5,000円</u> （当日、受付にてお支払いください。）
7 申込方法	別紙受講申込書に必要事項を記載し、FAXにより、下記まで送付してください。 ※定員になり次第、申込期限前でも締め切らせていただきます。（申込書到着順） <u>※受講できない方のみ、本会より電話でお伝えいたします。</u> <u>※FAX到着確認の電話は不要ですが、不達の場合は研修受講ができませんので</u> <u>予めご了承ください。</u>
8 申込期日	<u>平成29年4月10日（月）～平成29年5月9日（火）【必着】</u> <u>※本会会員の事業所は、4月10日（月）以前でも申込み可とします。</u>
9 そ の 他	<p>① 受講申し込み後に、欠席または申し込み事項に変更がある場合は、速やかに茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部にご連絡ください。<u>無断欠席の場合は、「受講料」を請求することがありますので、予めご了承ください。</u></p> <p>② 受講申込書に記載された個人情報、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。なお、本研修の受講者名簿に、氏名・所属・職名を掲載いたしますので、ご了承下さい。</p> <p>③ 駐車場の収容台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。</p> <p>④ 天候等の理由により、研修室の安全が確認できない場合は、中止することもありますのでご了承ください。受講当日の時間の変更等は、本会ホームページに掲載します。⇒「茨城県社会福祉協議会平成29年度社会福祉従事者研修」で検索してください。</p> <p>⑤ 服装は、研修を受講するにふさわしい服装でお越しください。（ジャージ、サンダル等不可）。また、体温調節ができるものをご着用下さい。</p> <p><u>⑥ 昼食は、各自ご持参ください。</u></p> <p>⑦ 研修時に、配慮が必要な方は、事前に下記までご連絡ください。</p>
10 問い合わせ・参加申込先	社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部（平間・萩原） 〒310-8586 水戸市千波町1918 TEL 029-244-3755（直通） FAX 029-244-3210

研修日程

日 時	研修科目及び講師名	ねらい
【5月15日】 9:15～ 9:45 9:45～10:00	受 付 開 講・オリエンテーション	
10:00～12:00	講 義 「相談援助に必要とされる技術とは」(仮) ・ソーシャルワークとは 他 講 師：東北福祉大学総合福祉学部 社会福祉学科長 教授 三浦 剛 氏	相談業務に就いた初任者が身に付けるべき必要なスキルを習得する。 相談援助業務（ソーシャルワーク）は、利用者の自己実現のサポートや、利用者に対しサービスを提供する上で、重要な援助技術の一つです。 基本的な相談援助技術（面接を中心に）を身につける。
12:00～13:00	一昼食・休憩一	
13:00～16:00	講義・演習 「相談援助の基礎」(仮) ・ソーシャルワークの原則 ・ソーシャルワークにおける相談、面接の基礎 他	
【5月16日】 9:00～ 9:30	受 付	
9:30～12:00	講 義 「相談援助の実際（1）」(仮) ・相談援助のプロセス、初回面接の仕方	
12:00～13:00	一昼食・休憩一	
13:00～16:00	講義・演習 「相談援助の実際（2）」(仮) ・社会資源のつなぎ方 他	
16:00～	閉 会	

講師： 三浦剛（みうらつよし）氏 東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科教授、社会福祉学科長
 詳しくは別紙参照

【学会】 日本社会福祉学会理事、日本特殊教育学会会員

【学位】 教育学修士（筑波大学）、博士（社会福祉学 日本社会事業大学）

【委員等】 福島県自立支援協議会委員、仙台市障害者自立支援協議会委員（評価・研修部会長）、仙台市就労支援センターアドバイザー、北茨城市早期療育システム専門委員など 茨城県社会福祉功労賞（茨城県社協会長表彰）平成 26 年 10 月

講師紹介： 三浦 剛 氏

大学卒業後、第二種自閉症児施設で児童指導員として働く。その後日本社会事業大学助手、国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所非常勤研究員などを勤め、地域支援システム作りを学ぶ。これまで茨城県、福島県、宮城県などで障がい児の地域支援システム設計、運営に携わっている。また、障がい者福祉施設職員、相談支援専門員（障がい者ケアマネジャー）の養成研修の実践と研究にもあたってきた。昨年度は、相談支援専門員やサービス管理責任者など、障がい者福祉サービスの従事者研修や虐待防止などの研修を宮城県、山形県、茨城県、仙台市において担当した。その他にも教育委員会や保育所などの事例検討やスーパービジョンなども担当している。また、知的障がい児者を対象とした相談支援事業所・生活介護事業所の運営、実践もおこなっている。

社会福祉従事者研修の QR コードはこちら

（平成 29 年度の社会福祉従事者研修事業体系表がご覧になることができます。）

